

Think Everything Act Realty

たくさんの視点で考え、実際に行動する。



感じたこと・考えたことは、人に伝える。
そうすると、自然に責任と行動が伴ってくる

僕は、環境や自然については知らないことのほうが多いと思います。そんな僕ですが、僕もみなさんもこの地球と離れられないように「環境」とは無関係ではいけないのです。知らないから何もしない、そんな無責任な態度がこの地球を蝕んできたのかもしれない。世界の山をはじめあちこちで体験したことを人に伝えていく間に、責任が生まれ、今の僕の活動が生まれてきたと思っています。環境学校で共に学んだ参加者が「環境メッセージャー」として、いっしょに行動してくれる仲間になってくれることを願います。一緒にがんばろう！

代表理事 野口 健

内容、参加方法、
参加者のメッセージは
ホームページを
ご覧ください。



▼アドレス

<http://www.actions.jp/school/>

野口健 環境学校に関するお問い合わせは、
TEL: 03-3371-5740 FAX: 03-5348-1266
〒169-0073 東京都新宿区百人町1-23-11 永澤ビル2F「野口健 環境学校係」

協賛

コスモ石油
エコカード基金

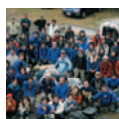
協力



後援

各開催地地方自治体など

セブンサミッツ持続社会機構のACTIONS



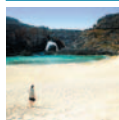
▲ 清掃活動

日本のシンボル富士山の清掃活動から、日本の環境活動の波及を目標としています



▲ シェルパ基金

ヒマラヤ登山に欠かせないシェルパ達の遺児への教育支援を行っています



▲ 環境型地域振興

レンジャー制度の創設やエコツーリズムの推進を行っています



▲ 啓蒙活動など

展示会や講演、イベントなどを通じて環境の大切さを訴えています



NPO法人 セブンサミッツ持続社会機構
Seven Summits Actions for Sustainable Society

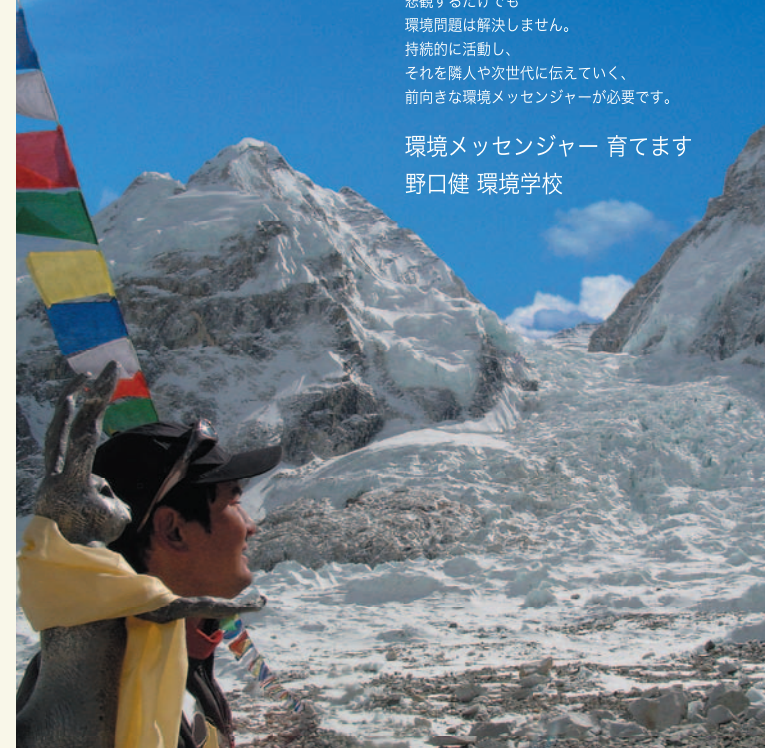
野口健 環境学校

((ACTIONS))

環境メッセージャー
になろう！

環境問題に対して政府、企業、市民と様々な取り組みがされています。解決にはさらに大勢の協力が不可欠だと言われています。なにもしないで指を差していても、一過性の流行に終わってしまっても、悲観するだけでも環境問題は解決しません。持続的に活動し、それを隣人や次世代に伝えていく、前向きな環境メッセージャーが必要です。

環境メッセージャー 育てます
野口健 環境学校



NPO法人 セブンサミッツ持続社会機構
Seven Summits Actions for Sustainable Society

感じる

生の体験

いろいろな情報が溢れる今日、知っているようでわかっていないことがたくさんあります。野口健 環境学校では、直接体感できるプログラムを提供します。



環境メッセンジャーって？

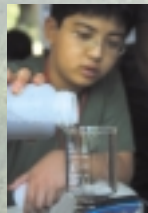
体験を伴った知識を持ち、あふれる情熱で伝え、実際に行動し続ける人のこと。

知識だけ、体験だけ、あるいは両方持ちえても、発信することをしない人は、失格です。発信するためにも大切な知識、体験ですが、その多少は、問題にしません。

考える

広い見識

考えるための材料はたくさんあったほうがよいというのが野口健環境学校の指針です。捕らえにくい数々の環境問題などをバランスよく考えられるようにします。



大切にしていること

2 地域特性を活かす

全国各地のNPOや野外教育団体、自治体、企業、学校との連携を図り、その土地の特徴を活かした環境学校を作り上げていきます。また、各地域ごとの参加者枠を設け、環境を語る上で大切な郷土を見直す機会を提供します。



開催場所・および連携自治体を公費しています。

動く

実際の行動

人に伝えることも含め、実際に行動することを最も大切にしています。環境学校の開催中はもちろん、参加者が各地域や家庭での行動することをおもな目標としています。



大切にしていること

3 投げどころの環境学校

参加者が投げどころとする環境学校自体も「環境メッセンジャー」的な役割を担っています。インターネットをはじめ、テレビ、ラジオ、雑誌などのマスメディアに対しても発信を積極的に行います。また、開催後も参加者が環境学校をずっと投げどころとしてしていけるよう「環境学校ミーティング」や発信制作物として「文集・写真集」「DVDビデオ」などの制作に力を入れています。



△ 開催場所 (予定地を含む)

知床

白神

十和田湖

佐渡

白川郷

四万十川

屋久島

小諸

富士山

東京

みなかみ

小笠原

西表島